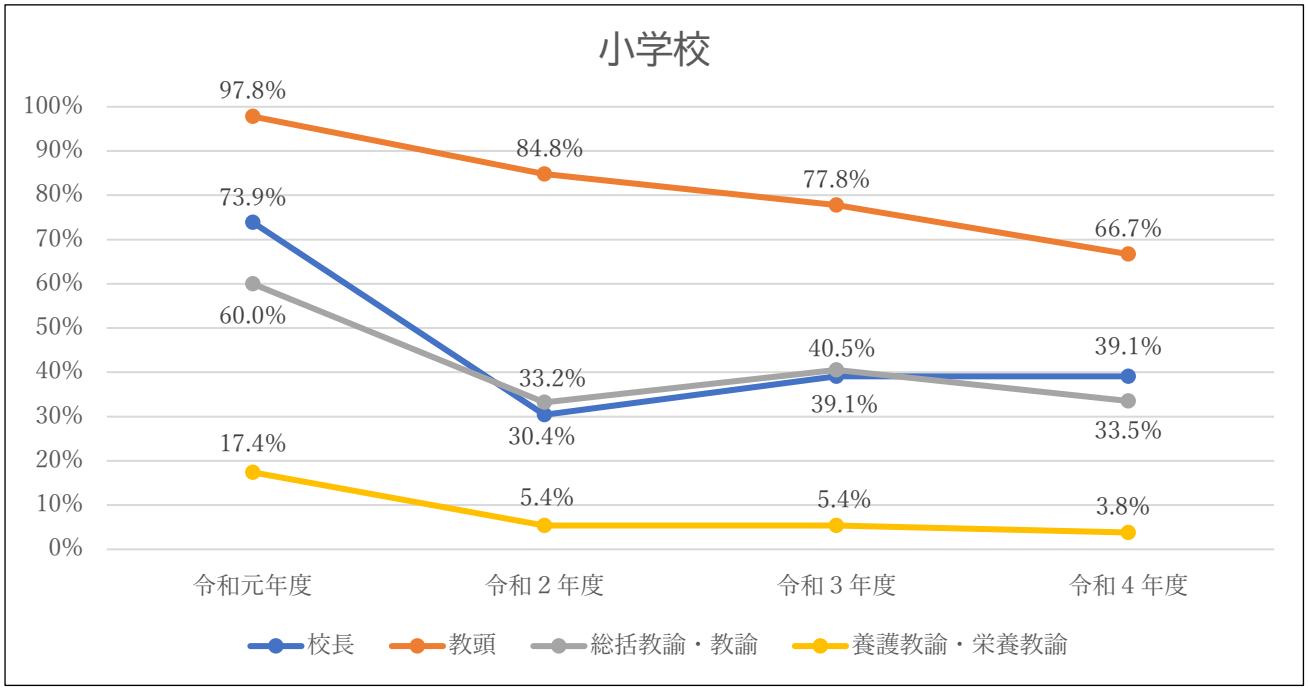
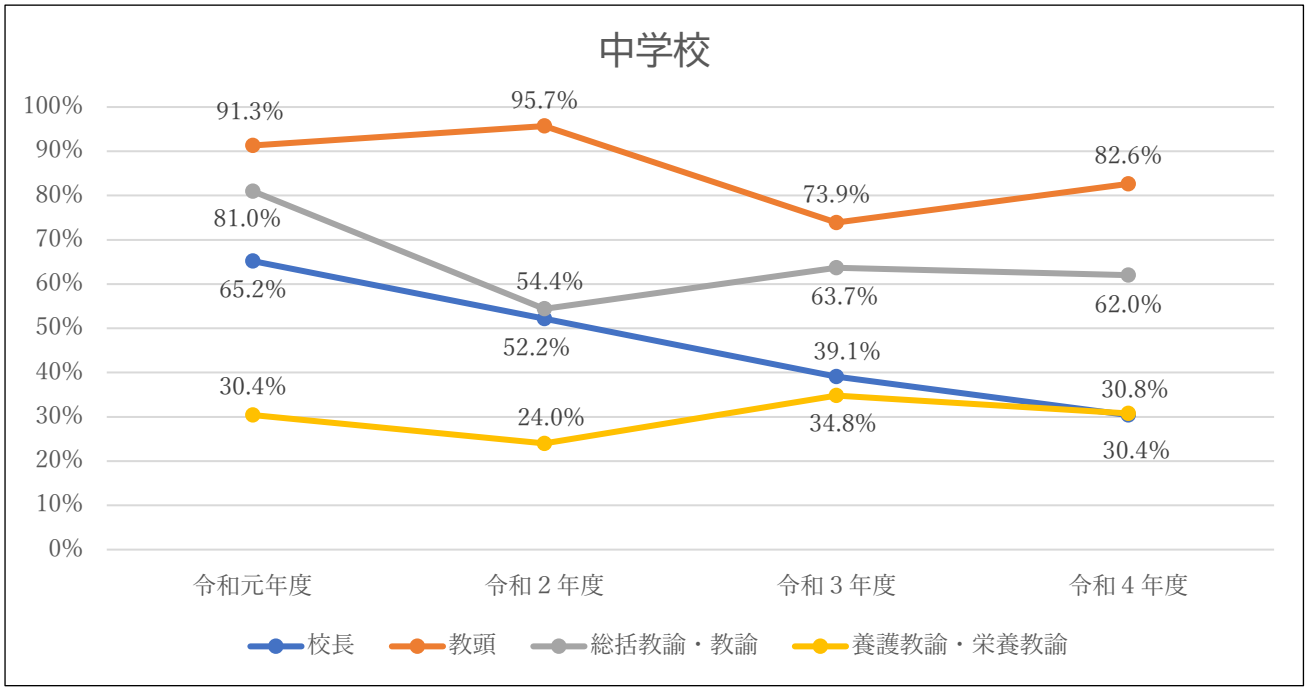
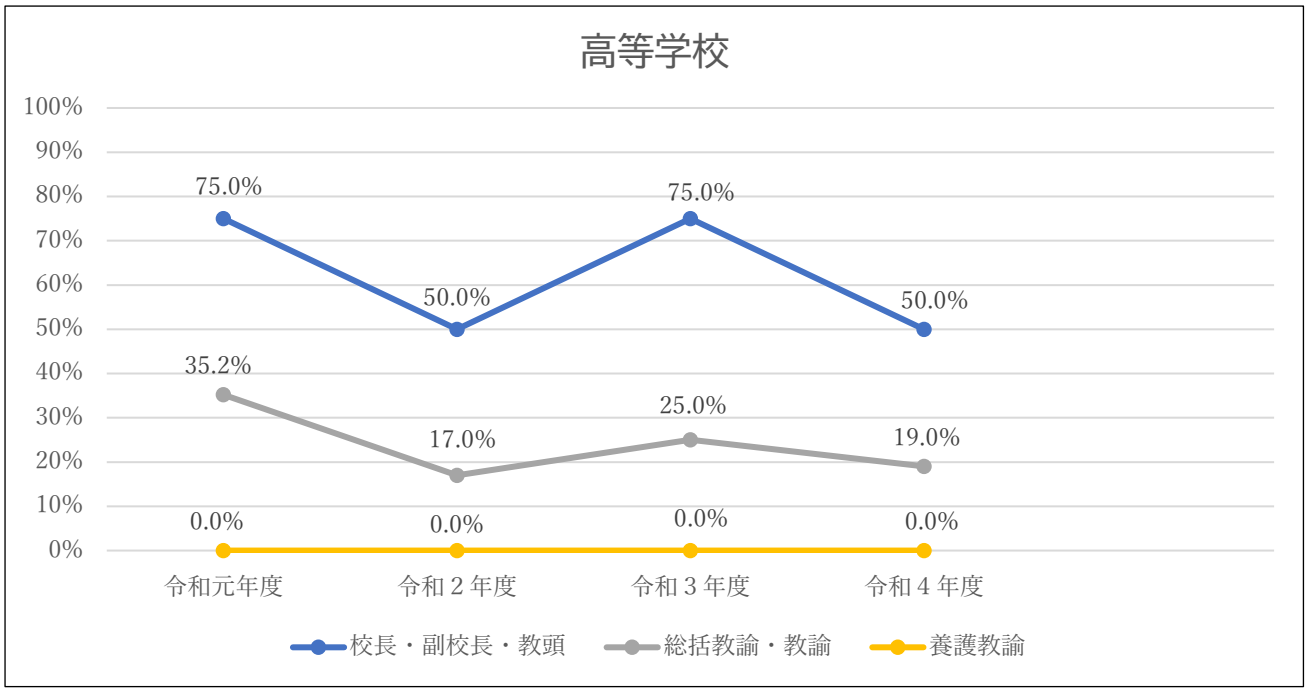
「よこすかスクールスマイルプラン」の目標指標に対する令和４年度の達成状況について

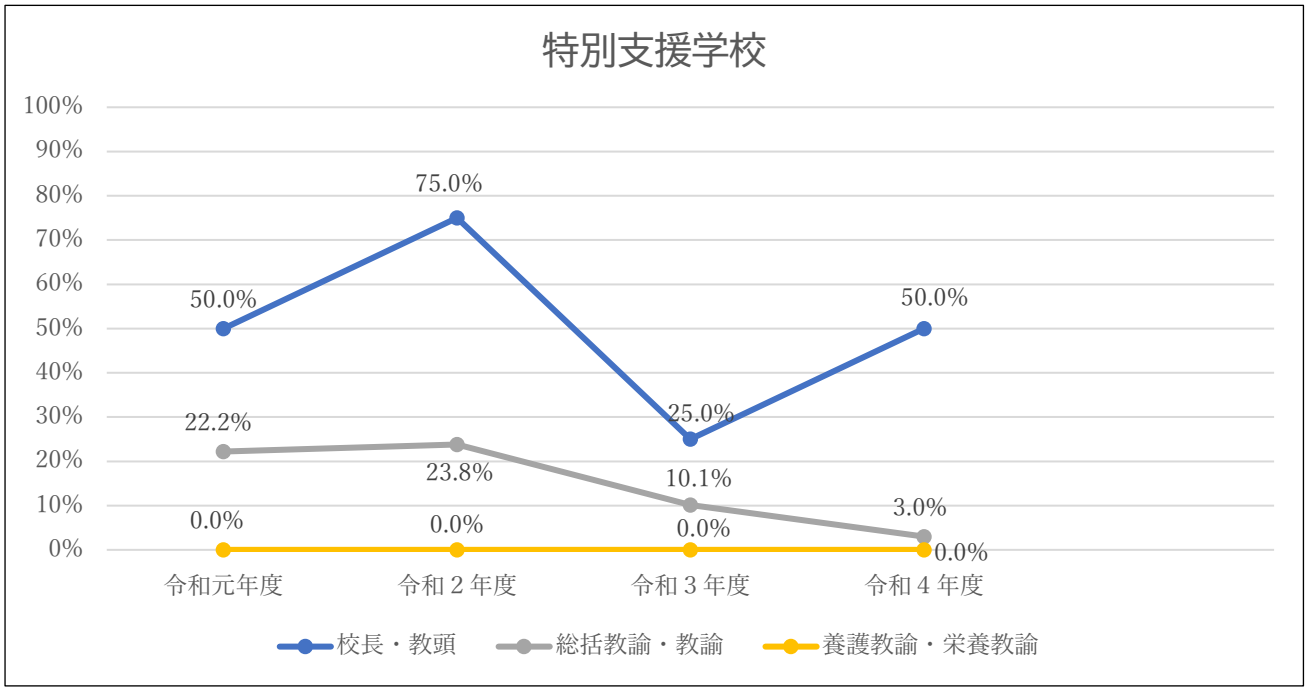
（１）市立学校教育職員の時間外在校等時間が、原則、月 45 時間、年 360 時間以内となっている。

①時間外在校等時間が月 45 時間を超えた横須賀市立学校教育職員の割合（毎年 11 月の推移）









②時間外在校等時間が年 360 時間を超えた市立学校教育職員の割合

	令和４年度（A）	令和３年度（B）	（A）―（B）
小学校	**54.8%**	57.6%	－2.6%
中学校	**76.9%**	79.4%	－2.5%
高等学校	**29.7%**	23.1%	6.6%
特別支援学校	**26.8%**	27.0%	－0.2%

（２）市立学校教職員の年次休暇取得日数が、全員年間 15 日以上となっている。

年次休暇の平均取得日数

	校　長		副校長・教頭		総括教諭 教諭		養護教諭 栄養教諭	
	Ｒ４	Ｒ３	**Ｒ４**	Ｒ３	**Ｒ４**	Ｒ３	**Ｒ４**	Ｒ３
小学校	**11日6時間**	11日2時間	**10日2時間**	９日６時間	**17日0時間**	17日7時間	**14日4時間**	15日7時間
中学校	**8日7時間**	９日３時間	**7日6時間**	６日３時間	**11日2時間**	11日7時間	**13日4時間**	14日6時間
全　体	**10日6時間**	10日5時間	**9日1時間**	８日３時間	**14日7時間**	15日4時間	**14日0時間**	15日3時間

※集計対象は、県費の正規職員（育児短時間勤務職員を含む）および任期付職員（再任用職員・臨時的任用職員・会計年度任用職員は含まない。）

（３）ストレスチェックにおける「総合健康リスク」「健康リスク（Ａ）」「健康リスク（Ｂ）」の結果（学校ごとの平均値）が、市立学校全校でいずれも標準値（100）を下回っている。

健康リスクの各項目の結果（横須賀市全体の平均値）

	令和４年度	令和３年度	令和２年度	令和元年度
総合健康リスク	**88**	87	84	91
健康リスク（Ａ） （仕事の量的負担と仕事のｺﾝﾄﾛｰﾙ度）	**108**	107	106	106
健康リスク（Ｂ） （上司の支援と同僚の支援）	**82**	82	80	86

（４）アンケート調査における質問項目「子どもと向き合う時間が確保されている」および「自己研鑽の時間が確保されている」に対し、肯定的な回答をした市立学校教職員の割合が 80%以上となっている。

①「子どもと向き合う時間が確保されている」の回答状況（令和４年度）

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	**全　体**
そう思う	7.7%	10.4%	9.4%	25.0%	**9.7%**
どちらかというとそう思う	33.3%	32.1%	32.1%	41.1%	**33.0%**
どちらともいえない	21.8%	28.5%	24.5%	14.3%	**24.0%**
どちらかというとそう思わない	20.9%	16.9%	15.1%	16.1%	**19.0%**
そう思わない	16.3%	12.1%	18.9%	3.6%	**14.3%**
（肯定的な回答の割合）	**41.0%**	**42.5%**	**41.5%**	**66.1%**	**42.7%**

②「自己研鑽の時間が確保されている」の回答状況（令和４年度）

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	**全　体**
そう思う	3.0%	2.5%	3.8%	3.6%	**3.0%**
どちらかというとそう思う	17.3%	14.4%	20.8%	23.2%	**16.6%**
どちらともいえない	21.7%	27.7%	34.0%	30.4%	**24.7%**
どちらかというとそう思わない	32.3%	30.0%	20.8%	26.8%	**30.7%**
そう思わない	25.7%	25.4%	20.8%	16.1%	**25.0%**
（肯定的な回答の割合）	**20.3%**	**16.9%**	**24.6%**	**26.8%**	**19.9%**